

ふれあい記録

実施日：平成31年1月17日

当番者名 神谷順子・宮原宏至

コース名：独自コース「千葉の隠れた名峰 高宕山(330m)」 (通し番号 第147回)

天 候：晴

参加者名：相川 勲、岩崎 宗郷、江口 正彦、小俣 悦男、神谷 順子、熊谷 信雄、柴崎 幸治、西村 寿文、田野実 裕之、根本 邦子、細矢 清志、船橋 エイ子、堀井 克子、宮原 宏至、山腰 策次郎 (15名)

<ビジター>

十一 厚子、鶴岡 重典、野口 和夫、林 洋 (4名)

計 19名 (内、男性 14名 女性 5名) (五十音順)

交通(時刻)：<集合>横浜駅 東口バスターミナルC-18 番乗り場 6時40分

<往 路> 横浜駅 6:50 発⇒7:52 着 木更津駅 8:20 発⇒9:23 着 下の台バス停

<復 路> 清和中バス停 17:15 発 ⇒ 18:10 着 木更津駅 18:20 発 ⇒ 19:20 着 横浜駅

コースタイム(時刻)：下の台バス停 9:30 ⇒ 登山口(体操) 10:10⇒八良塚(案内板) 10:55 ⇒ 高宕山山頂 12:15(昼食) 12:45 ⇒ 高宕山観音 13:15 ⇒ 14:15 石射太郎山 14:40 ⇒ 登山口 15:00 ⇒ 植畑上郷 15:40 ⇒ 清和中バス停 16:25

みどころ：1. 高宕山山頂の岩場 低山(330m)ながらはしご・ロープがあり、面白い。
2. 高宕山山頂は360度の展望で、房総の山々が重なって見える景観は素晴らしい。
3. 高宕山山塊は意外と谷が深く、深山幽谷の趣がある。
4. 高宕山観音は岩を削って建てられており、頼朝伝説もある。

自然観察：1. 常緑広葉樹が多く、落葉樹が少ないので、登山道に落ち葉が少なく、歩きやすい。
2. 石射太郎山の水仙はきれいに咲き誇っていました。
3. 高宕山のニホンザルは国の天然記念物に指定(昭和31年)されているが、下見を含めてふれあいの道では見かけなかった。

特記事項：1. 本コースは関東ふれあいの道の千葉県24番コース。7年前に歩いた時は24・25番コースを一日で歩いたために高宕山山頂を省略。今回ははしご・くさりを使い全員山頂まで登頂。同じコースでも方向や行く場所を変えると趣が変わる。
2. 高宕山の「宕」の字は訓読みでは「ほらあな」、岩屋の意味もある。
3. 高宕山頂上には雨乞い信仰の「雨乞い鉄釜」があった。
4. 石射太郎山明治初期～関東大震災まで「房州石」の切り出し場で随所に切り出し跡がみられる。
5. 4回乗車した路線バスは、回数券使用で1人700円ほどお得になりました。
6. 鴨川市の亀田病院は木更津駅から亀田病院行きのバスが出るほど大きい病院

「ふれあい記録」メール送り先：江口・柴崎・熊谷